令和2年関川村議会9月（第7回）定例会議会議録（第2号）

○議事日程

令和2年9月18日（金曜日） 午後3時30分 開会

- 第 1 認定第 1号 令和元年度関川村各会計の決算認定について
- 第 2 認定第 2号 令和元年度関川村水道事業会計の決算認定について
- 第 3 陳情第 6号 「コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
- 第 4 発委案第7号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について
- 第 5 発委案第8号 防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進及び拡充を求める意見書の提出について

○本日の会議に付した事件

- 第 1 認定第 1号 令和元年度関川村各会計の決算認定について
- 第 2 認定第 2号 令和元年度関川村水道事業会計の決算認定について
- 第 3 陳情第 6号 「コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
- 追加日程第1 発委案第9号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について
(国)
- 追加日程第2 発委案第10号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について
(県)
- 第 4 発委案第7号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について
- 第 5 発委案第8号 防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進及び拡充を求める意見書の提出について

○出席議員（10名）

1番	渡 邊 秀 雄 君	2番	近 壽 太 郎 君
3番	鈴 木 紀 夫 君	4番	伊 藤 敏 哉 君

5番	小澤	仁君	6番	加藤	和泰君
7番	高橋	正之君	8番	平田	広君
9番	伝	信男君	10番	菅原	修君

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により出席した者

村長	加藤	弘君
副村長	宮島	克己君
教育長	佐藤	修一君
総務政策課長	野本	誠君
住民税務課長	渡邊	浩一君
健康福祉課長	佐藤	充代君
農林課長	富樫	吉栄君
建設課長	渡邊	隆久君
教育課長	熊谷	吉則君
健康福祉課参事	佐藤	恵子君
住民税務課参事	須貝	博子君
観光地域政策室長	大島	祐治君

○事務局職員出席者

事務局長	河内	信幸
主幹	渡辺	めぐみ

午後3時30分 開 会

○議長（渡邊秀雄君） ただいまの出席議員は10名です。定足数に達していますので、これより会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

議事進行によりしくご協力をお願いします。

日程第1、認定第1号 令和元年度関川村各会計の決算認定について

日程第2、認定第2号 令和元年度関川村水道事業会計の決算認定について

○議長（渡邊秀雄君） 日程第1、認定第1号 令和元年度関川村各会計の決算認定について及び日程第2、認定第2号 令和元年度関川村水道事業会計の決算認定についてを一括議題とします。

ただいま議題となっています議件については令和元年度決算審査特別委員会に付託し、その審査結果報告書が提出されていますので、委員長の報告を求めます。委員長、近 壽太郎さん。

○決算審査特別委員長（近 壽太郎君） 令和元年度決算審査特別委員会報告書による報告があった。

○議長（渡邊秀雄君） 会議規則第43条及び議会運営規程第88条の規定により、委員長報告に対する質疑は許されませんので、これより討論、採決に入ります。委員長、ご苦労さまでした。

初めに、認定第1号 令和元年度関川村各会計の決算認定について討論を行います。討論はありませんか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 討論なしと認めます。

これより、認定第1号を採決します。

お諮りします。本決算に対する委員長の報告は認定すべきものです。本決算は委員長報告のとおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） ご異議なしと認めます。

したがって、認定第1号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

次に、認定第2号 令和元年度関川村水道事業会計の決算認定について討論を行います。討論はありませんか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 討論なしと認めます。

これより認定第2号を採決します。

お諮りします。本決算に対する委員長の報告は認定すべきものです。本決算は委員長報告のとおり認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡邊秀雄君) ご異議なしと認めます。

したがって、認定第2号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

日程第3、陳情第6号 「コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

○議長(渡邊秀雄君) 日程第3、陳情第6号 「コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択を求める陳情を議題とします。

本議件について委員長の報告を求めます。総務厚生常任委員長、伊藤敏哉さん。

○総務厚生常任委員長(伊藤敏哉君) 陳情審査報告書による報告があった。

○議長(渡邊秀雄君) これより質疑を行います。質疑はありますか。
(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(渡邊秀雄君) 質疑なしと認めます。委員長、ご苦労さまでした。

これより討論を行います。討論はありますか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(渡邊秀雄君) 討論なしと認めます。

これより陳情第6号を採決します。

この採決は起立によって行います。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

この陳情について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(渡邊秀雄君) 起立多数です。

したがって、陳情第6号は委員長報告のとおり採択することに決定しました。

しばらく休憩します。

午後3時38分 休憩

午後3時40分 再開

○議長(渡邊秀雄君) 休憩前に引き続き、会議を再開します。

追加日程第1、発委案第9号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出につ

いて（国）

追加日程第2、発委案第10号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出につ

いて（県）

○議長（渡邊秀雄君） 追加日程第1、発委案第9号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について（国）及び追加日程第2、発委案第10号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について（県）を一括議題とします。

提案者の趣旨説明を求めます。総務厚生常任委員長、伊藤敏哉さん。

○総務厚生常任委員長（伊藤敏哉君）

発委案第9号

コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について（国）

地方自治法第109条及び関川村議会会議規則第14条第2項の規定により、上記議案を提出する。

令和2年9月18日

提出者 関川村議会総務厚生常任委員会
委員長 伊藤敏哉

関川村議会議長 渡邊秀雄様

コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書

本文は省略します。

記

1. 私立高校生への就学支援金制度を施設設備費も対象にすること。
2. 年収590万円を超える世帯への支援金を増額するなど、制度の拡充をすること。
3. 私立高校入学金への新たな助成措置を講じること。
4. 私立高校への経常経費に対する助成を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和2年9月18日

新潟県岩船郡関川村議会議長 渡邊秀雄

（意見文提出先）

内閣総理大臣 菅義偉様

文 部 科 学 大 臣 萩生田 光 一 様
財 務 大 臣 麻 生 太 郎 様
総 務 大 臣 武 田 良 太 様
衆 議 院 議 長 大 島 理 森 様
参 議 院 議 長 山 東 昭 子 様
発委案第10号

コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、
私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について（県）
地方自治法第109条及び関川村議会会議規則第14条第2項の規定により、上記議案を提出する。
令和2年9月18日

提出者 関川村議会総務厚生常任委員会
委員長 伊藤 敏 哉

関川村議会議長 渡邊 秀 雄 様

コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、
私学助成増額・拡充を求める意見書
本文は省略します。

記

1. 学費の公私間格差の是正へ国の制度拡充と相まって、県独自の学費軽減制度を拡充すること。
2. 私立高校への経常費助成を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和2年9月18日

新潟県岩船郡関川村議会議長 渡邊 秀 雄

（意見文提出先）

新 潟 県 知 事 花 角 英 世 様

以上です。

○議長（渡邊秀雄君） これより提案書に対する質疑を行います。質疑はありますか。
（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 質疑なしと認めます。委員長、ご苦労さまでした。

これより討論、採決に入ります。

初めに、発委案第9号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について（国）の討論を行います。討論はありますか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(渡邊秀雄君) 討論なしと認めます。

これより発委案第9号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(渡邊秀雄君) 起立多数です。

したがって、発委案第9号は原案のとおり可決されましたので、関係機関に送付することになります。

次に、発委案第10号 コロナ禍における私立高校生の学びを保障し、私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書の提出について(県)の討論を行います。討論はありませんか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(渡邊秀雄君) 討論なしと認めます。

これより発委案第10号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(渡邊秀雄君) 起立多数です。

したがって、発委案第10号は原案のとおり可決されましたので、関係機関に送付することになります。

日程第4、発委案第7号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

日程第5、発委案第8号 防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進及び拡充を求める意見書の提出について

○議長(渡邊秀雄君) 日程第4、発委案第7号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について及び日程第5、発委案第8号 防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進及び拡充を求める意見書の提出についてを一括議題とします。

提案者の趣旨説明を求めます。初めに、総務厚生常任委員長、伊藤敏哉さん。

○総務厚生常任委員長(伊藤敏哉君)

発委案第7号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し

地方税財源の確保を求める意見書の提出について

地方自治法第109条及び関川村議会会議規則第14条第2項の規定により、上記議案を提出する。

令和2年9月18日

提出者 関川村議会総務厚生常任委員会

委員長 伊藤 敏 哉

関川村議会議長 渡邊 秀雄 様

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し

地方税財源の確保を求める意見書

本文及び記の記載は省略いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月18日

新潟県岩船郡関川村議会議長 渡邊 秀雄

(意見書の提出先)

衆議院議長 大島 理森 様

参議院議長 山東 昭子 様

内閣総理大臣 菅 義偉 様

財務大臣 麻生 太郎 様

総務大臣 武田 良太 様

厚生労働大臣 田村 憲久 様

経済産業大臣 梶山 弘志 様

内閣官房長官 加藤 勝信 様

経済再生担当大臣 西村 康稔 様

まち・ひと・しごと創生担当大臣 坂本 哲志 様

以上です。

○議長（渡邊秀雄君） これより提案者に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 質疑なしと認めます。委員長、ご苦労さまでした。

次に、産業建設常任委員長の趣旨説明を求めます。委員長、高橋正之さん。

○産業建設常任委員長（高橋正之君）

発委案第8号

防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進及び拡充を求める意見書の提出について
地方自治法第109条及び関川村議会会議規則第14条第2項の規定により、上記議案を提出する。

令和2年9月18日

提出者 関川村議会産業建設常任委員会
委員長 高橋正之

関川村議会議長 渡邊秀雄様

防災・減災、国土強靱化対策の継続的な推進及び拡充を求める意見書

本文は省略いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月18日

新潟県岩船郡関川村議会議長 渡邊秀雄

(意見書の提出先)

衆議院議長 大島理森様

参議院議長 山東昭子様

内閣総理大臣 菅義偉様

財務大臣 麻生太郎様

総務大臣 武田良太様

農林水産大臣 野上浩太郎様

国土交通大臣 赤羽一嘉様

以上です。

○議長（渡邊秀雄君） これより提案者に対する質疑を行います。質疑はありますか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 質疑なしと認めます。委員長、ご苦労さまでした。

これより討論、採決を行います。

初めに、発委案第7号について討論を行います。討論はありますか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 討論なしと認めます。

これより発委案第7号を採決します。

この採決は起立によって行います。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（渡邊秀雄君） 起立多数です。

したがって、発委案第7号は原案のとおり可決されましたので、関係機関へ送付することにします。

次に、発委案第8号について討論を行います。討論はありませんか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(渡邊秀雄君) 討論なしと認めます。

これより発委案第8号を採決します。

この採決は起立によって行います。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長(渡邊秀雄君) 起立多数です。

したがって、発委案第8号は原案のとおり可決されましたので、関係機関へ送付することにします。

○議長(渡邊秀雄君) 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

大変ご苦労さまでした。

午後3時52分 散 会